

Dream 夢

牛窓中学校の生徒の
皆さんに、夢を語って
もらいました。

岡崎悠児さん (3年)
わたしの将来の夢は、料理関係の仕事に就くことです。食べた人が「おいしい」と言ってくれるような料理を作ったり、みんなの体を気遣うことができる栄養士になってメニューを考えたりしてみたいです。そのため、母の料理を手伝い、料理の勉強をしながら、いろいろな知識を付けていけるように頑張りたいです。



赤穂 駿君 (3年)
僕は将来、サッカーのチームドクターになりたいです。両親は「自分の好きなようにすればいい」と言ってくれました。医学を勉強するために大学に行き、努力を続けていきたいと思っています。そして、サッカーと医学とをつなぐ役割をしていきたいと思っています。



牛堂李奈さん (3年)
わたしの将来の夢は、医療関係の仕事に就くことです。命を扱う大変な仕事ですが、その分やりがいもあると思います。医者になるのは難しく、多くの努力と知識が必要です。今のうちにいろいろなことを経験、吸収して将来へ生かしていきたいと思っています。

林 優菜さん (3年)
わたしの将来の夢は、盲導犬の調教師になることです。これから先、どんな人でも暮らしやすい、みんなに優しい社会を作るために、補助犬は大切な存在になってくると思います。わたしも夢を実現させて、目が見えない人や耳が聞こえない人も活躍できる社会になるように協力したいと思っています。



上山美幸さん (3年)
わたしの夢は、イラストレーターになることです。理由は絵を描くことが好きで、学校の授業でも美術が一番好きだからです。わたしはこの夢を実現するために、高校を卒業したら専門学校に入って、絵の勉強をしたいと思っています。今は、その夢に向かって頑張っています。



本紙11ページの 瀬戸内ものしり博士検定 解答 & 解説

【正解】 (イ)
【解説】
江戸時代の朝鮮通信使は、日本の將軍からの国書に対する回答と豊臣秀吉の朝鮮侵略により日本に連れられた朝鮮人を本国に連れ帰ることを目的に始まり、その後、將軍の代替わりを祝賀する目的に変わりました。一行は、およそ300から500人の大集団で、江戸時代に計12回渡日しました。江戸までの行程は、釜山から大坂までは海路、大坂から京都の淀までは川を上り、淀から江戸までは陸路を進みます。その海路の風待ち、潮待ちの港として牛窓が寄港地となりました。「鎖国」の日本にあって牛窓の住民が外国の文化に触れる一生に一度か二度の機会でした。

使用した絵は、「朝鮮通信使江戸市中行列図(一部)」で、福岡市博物館に所蔵されています。



こんにちは 今城幼稚園です。

今城幼稚園(那須加代園長・園児34人)で9月6日、今城小学校5年生との交流会が開かれました。同園には今城小学校5年生23人が来園。お互いに元気よく自己紹介をした後、みんなが『じゃんけん汽車』ゲームをしました。じゃんけんで負けた人は、勝った人の後ろに付いて、どんどん長い汽車になっていきます。汽車の先頭になった子どもも後ろの子も一緒に盛って盛り上がり、園内には子どもたちの笑顔があふれていました。その後は、おんぶ&ボール運び競争をして、園児らは小学生のお兄さん・お姉さんと仲良く楽しい時間を過ごしました。

わが家の宝 1歳です!

1歳の赤ちゃんを紹介しています。笑顔の写真に赤ちゃんとお親の名前、赤ちゃんの生年月日、両親からのひとことを添え、市広報情報課(☎0869-22-1031)へお寄せください。



岸 優作ちゃん
(長船町福岡)

平成17年5月21日生
☆両親 武憲・友美さん
☆両親から スポーツの大好きな元気な男の子に育ててね!

野口 莉紗ちゃん
(牛窓町千手)

平成17年7月15日生
☆両親 祝志・美和さん
☆両親から 明るく元気に育ててね! お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良くね。



白熱した『じゃんけん汽車』ゲーム